

# 第9回 認知症 BPSD 研究会 プログラム

日時：平成31年 3月23日（土）  
場所：仙台市医師会館5階

13：20 開会の辞 山形厚生病院 看護部長 大谷 和子

13：25～14：30 一般演題

(第1会場)

座長 山形厚生病院 副院長 小林 健一

1-1 「元気はつらつ トレパチ！テーブル」  
豊丸産業株式会社 代表取締役 永野 光容

1-2 「すだちの里の取り組み～笑顔補完計画～」  
ウエルフェアフォレスト グループホームすだち 管理者 三浦 達也

1-3 「脳活日記への取り組みと分析」  
老人保健施設カトレア（青森市）主任支援相談員 山口 育子

1-4 「笑いヨガ療法」  
NPO 法人エバーオンワード 理事長 羽根田 潔

座長 NPO 法人エバーオンワード 理事長 羽根田 潔

1-5 「訪問介護における高齢者の食事～身体の状態に合わせた調理の工夫～」  
訪問介護ステーションしらかば（青森市）訪問介護員 佐藤 光恵

1-6 「情動療法による芸術の可能性と実践～感動と驚き、そして心の豊かさを～」  
（医）青木会 青木中央クリニック 通所リハビリセンター長 田中 寛子

1-7 「認知症演劇情動療法」  
日本演劇情動療法協会 代表 前田 有作

1-8 「看護学生実習受け入れ体制に向けた取り組み ～実習前後の意識調査を試みて～」  
山形厚生病院 看護師 長岡 育子

(第2会場)

座長 仙台富沢病院 院長補佐兼副院長 石塚 聡

2-1 「バーチャルリアリティ療法」  
仙台富沢病院 作業療法士 相田 絵里

2-2 「口腔ケアを拒否する高齢者 認知症患者に対するアプローチ  
～カンフォータブルケアを実施しての効果～」  
山形厚生病院 看護師 加藤 あゆみ

2-3 「高齢者認知症患者の手の不快臭に対するアプローチ  
～お茶パックとミョウバン水の比較～」  
山形厚生病院 看護師 船橋 明美

2-4 「訪問リハビリとロコモーターによる自主トレの必要性について」  
(医) 青木会 企画総務部 人材開発イノベーション室長 岡田 哲也

座 長 山形厚生病院 副看護部長 佐藤 淳子

2-5 「入浴拒否の強い患者への視点を変えたアプローチ」  
仙台富沢病院 看護師 佐々木 茜

2-6 「誤嚥性肺炎を繰り返す患者の経口摂取自立への援助」  
仙台富沢病院 看護師 天間 まき子

2-7 「IOT を用いた認知症患者リハビリテーション」  
仙台富沢病院 作業療法士 福島 啓太

14:30～14:45 第2回ケアフォトコンテスト  
(司会) ウェルフェアフォレスト 代表取締役 広澤 敬一  
(表彰) 仙台富沢病院 理事長 本間 守男

14:45～15:45 教育講演 座長 白取医院 (青森市) 院長 藤本 由美子 先生

1. 「認知症高齢者における情動 (MESE) の調査を実施」して得た研究の意義  
弘前医療福祉大学 前保健学部 学部長 小池 妙子 先生

2. 「こころとからだがヨロコブ健康習慣「エクサドン」  
公益財団法人 鼓童文化財団 専務理事 菅野 敦司 先生

3. 「情動を揺さぶるロックステディボクシング」  
ロックステディボクシング WTS JAPAN 理事 津野 明美 先生

15:45～16:00 (休 憩)

16:00～17:00 特別講演 座長 仙台富沢病院 統括理事長 藤井昌彦

「パーキンソン病認知症・レビー小体型認知症と精神症状」

講師：独立行政法人国立病院機構

仙台西多賀病院 院長 武田 篤 先生

17:00 閉会の辞 医療法人青木会 法人本部長兼事務局長 企画総務部長 杉本 秀幸